

医療現場で使う子どものための人形
キワニスドールの
製作ボランティア募集
 福山キワニスクラブ

キワニスドールは高さ40cm。医師がこの人形を使って手術や検査について説明すると、子どもは不安や恐れなどが取り除かれ、自分の置かれた状況を受け入れやすくなるそうです。



「国際キワニスクラブ」は、民間の奉仕団体の一つ。世界80カ国で約60万人の会員が社会福祉活動に取り組んでいます。近年は、特に「幼い子どもたちのための奉仕活動」に力を入れています。

福山キワニスクラブ（会長＝和田芳明さん、会員＝18人）では、手術

- 日時 8/19 (金) 13:00～14:30
- 会場 福山ニューキャッスルホテル (三之丸町)
- 応募資格 中学生以上ならどなたでもOK
- 募集人数 25人
※応募者多数の場合は抽選
- 締め切り 7/31 (日) 17:00 まで受け付け

前の子どもたちに手術や検査、治療の内容を説明するときなどに使う「キワニスドール」の製作に協力できるボランティアを募集(表)。「人の形に縫った白い木綿生地100個に、ポリエステル100個を詰める作業をお願いします」と同クラブ。

国内では、毎年約7000個のキワニスドールが全国の医療機関に寄贈されているそうです。

問い合わせ・申し込み
 福・FAX0884(0)882(0)5
 5100または0880
 (0880)80002同々
 ラブ事務局(野上町)